

# 全鉄連流通動態調査結果表平成22年8月分

(22.9.24)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		7月実績	前月比%	8月実績	前月比%	8月実績	前月比%	8月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	25,423	96.0	61,976	93.0	62,647	92.5	24,752	97.4	
	大 阪	8,310	97.1	22,637	82.8	24,054	87.2	6,893	82.9	
	愛 知	6,368	88.0	4,313	191.6	3,524	112.9	7,157	112.4	
	計	40,101	94.9	88,926	92.4	90,225	91.7	38,802	96.8	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	22,961	94.7	8,757	111.0	9,704	105.6	22,014	95.9
		大 阪	18,638	97.9	7,003	78.2	10,262	109.7	15,379	82.5
		愛 知	10,420	92.5	6,181	125.0	5,939	102.6	10,662	102.3
		計	52,019	95.4	21,941	100.7	25,905	106.5	48,055	92.4
	溝 形 鋼	東 京	14,221	96.4	6,457	104.9	6,926	103.7	13,752	96.7
		大 阪	13,335	93.2	3,909	80.9	6,353	109.5	10,891	81.7
		愛 知	6,134	90.5	3,410	108.3	3,624	95.5	5,920	96.5
		計	33,690	94.0	13,776	97.5	16,903	103.8	30,563	90.7
	H 形 鋼	東 京	28,364	93.1	14,995	94.0	17,060	94.5	26,299	92.7
		大 阪	42,816	94.1	23,928	100.3	32,668	123.1	34,076	79.6
		愛 知	17,940	98.6	10,801	95.1	11,566	99.7	17,175	95.7
		計	89,120	94.7	49,724	97.2	61,294	109.1	77,550	87.0
合 計		174,829	94.7	85,441	98.1	104,102	107.6	156,168	89.3	
コ ラ ム	東 京	6,993	90.6	2,269	77.9	2,096	57.6	7,166	102.5	
	大 阪	10,812	101.7	4,506	131.3	3,816	117.4	11,502	106.4	
	愛 知	3,968	102.3	1,063	55.8	1,313	72.3	3,718	93.7	
	計	21,773	98.0	7,838	95.0	7,225	83.0	22,386	102.8	
軽 量 C 形 鋼	東 京	3,642	93.1	2,382	98.2	2,560	95.0	3,464	95.1	
	大 阪	2,498	93.8	1,528	102.4	1,576	95.1	2,450	98.1	
	愛 知	1,934	92.8	1,098	102.9	1,132	92.9	1,900	98.2	
	計	8,074	93.2	5,008	100.5	5,268	94.6	7,814	96.8	
総 計		244,777	95.0	187,213	95.2	206,820	98.7	225,170	92.0	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 38、大阪 24、愛知 15、合計 77社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりブレン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。

(P=速報)

種 期	全鉄連流通調査3品目総合				全鉄連市況			販売店		粗鋼生産		小 棒 生産 千トン	H形鋼 生産 千トン
	仕入量 トン	販売量 トン	在庫量 トン	在庫率 %	3品種 百円	全品種 百円	収益動 向D I	必要見通 実績	粗鋼生産 (千トン)	必要見通 実績			
17年度	3,822,350	3,827,850	304,764	95.7	751	844	+89	112,170	112,471	11,406	4,012		
18年度	3,946,780	3,918,696	331,849	101.7	762	844	+87	115,170	117,745	12,236	4,829		
19年度	3,547,479	3,604,379	279,969	91.5	845	915	+69	119,170	121,511	11,730	4,841		
20年度	2,912,362	2,954,216	226,220	100.5	1,113	1,189	+41	112,340	105,500	9,846	4,032		
21年度	2,516,308	2,515,473	224,122	100.0	750	848	-97	96,843	96,449	8,387	3,122		
20年度1四期	838,052	831,350	281,671	104.4	1,162	1,222	+135	30,270	31,060	3,092	1,317		
2四期	774,225	761,007	294,890	118.4	1,237	1,288	+112	30,630	30,448	2,683	1,202		
3四期	690,488	715,229	270,149	122.1	1,112	1,200	+22	30,340	26,400	2,129	904		
4四期	609,597	646,630	226,208	100.5	942	1,044	-105	21,100	17,596	1,942	609		
21年度1四期	638,639	636,478	228,369	106.7	810	910	-127	21,770	19,093	2,213	742		
2四期	670,675	652,018	247,026	114.9	769	875	-112	23,073	24,236	2,184	828		
3四期	576,697	585,798	235,004	126.6	725	854	-94	25,280	26,610	2,033	765		
4四期	630,297	641,179	224,122	100.0	695	852	-66	26,720	26,510	1,957	787		
22年度1四期	636,409	602,855	257,676	130.2	830	945	-6						
2四期													
3四期													
4四期													
平成21年1月	194,957	213,587	251,519	117.8	987	1,089	-93	メーカ—	6,378	582	185		
2月	198,886	207,862	235,635	113.4	942	1,045	-108	問屋国内	5,479	670	211		
3月	215,754	225,181	226,208	100.5	898	998	-113	向在庫率	5,739	690	213		
4月	206,978	216,255	216,931	100.3	856	938	-129	165.6	5,734	710	206		
5月	209,098	206,138	219,891	106.7	789	909	-130	160.3	6,476	759	262		
6月	222,563	214,085	228,369	106.7	786	882	-121	134.1	6,883	744	274		
7月	235,672	230,570	233,471	101.3	767	868	-120	123.5	7,660	693	259		
8月	204,900	206,455	231,916	112.3	767	871	-117	137.8	8,307	738	296		
9月	230,103	214,993	247,026	114.9	774	886	-100	121.2	8,269	753	273		
10月	205,531	199,551	252,906	126.7	757	874	-83	122.3	8,801	745	273		
11月	187,442	200,588	236,939	118.1	723	854	-98	126.7	8,858	698	254		
12月	183,724	185,659	235,004	126.6	696	835	-100	132.8	8,951	590	238		
平成22年1月	190,127	195,247	229,884	117.7	656	830	-106	130.3	8,724	573	226		
2月	214,706	221,725	222,865	100.5	696	838	-50	133.8	8,445	656	261		
3月	225,464	224,207	224,122	100.0	731	887	-13	108.0	9,341	728	300		
4月	223,994	215,734	232,382	107.7	817	933	+3	127.9	8,987	712	233		
5月	208,708	189,288	251,802	133.0	848	957	-21	127.0	9,724	772	320		
6月	203,707	197,833	257,676	130.2	824	946	+1	120.1	9,356	740	306		
7月	196,557	209,456	244,777	116.9	797	927	-7	P121.8	P9,223	P666	P251		
8月	187,213	206,820	225,170	107.2	777	915							
9月													
10月													
11月													
12月													
平成22年1月													
2月													
3月													
4月													
5月													
6月													
7月													

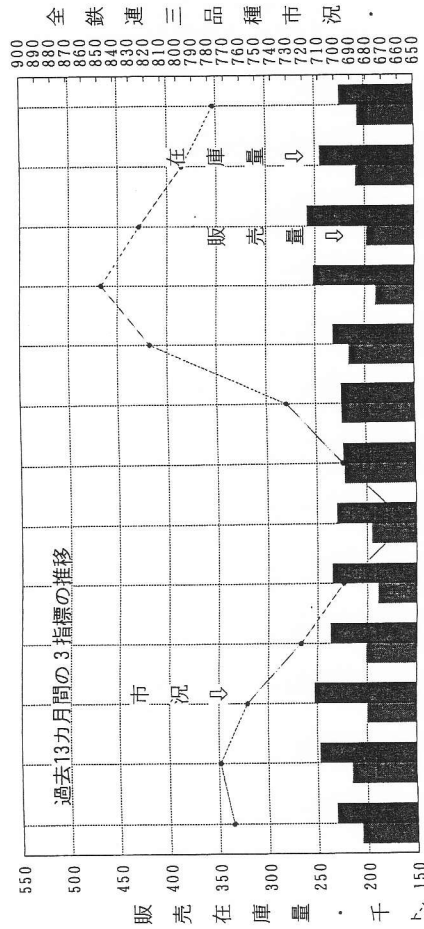
※販売店収益動向(D I)は毎月の各地区業況アンケート結果・問3より。(r=変更)

### 仕入れ5カ月連続減少 (2010年8月)

〈総計欄〉 8月の仕入れ量は187,213トン前月比-4.8%前年同月比-8.6%。販売量は206,820トン前月比-1.3%前年同月比+0.2%。前月比で仕入れ販売共に減少。前年同月比では仕入れ減少、販売微増。仕入れは5カ月連続減少です。販売は5月を底に僅かながら回復してまいりましたが、稼働日数が例月より少ないこともあり8月は減少となりました。一方、在庫量は225,170トン前月比-8.0%、前年同月比-2.9%、在庫率は107.2ポイントで在庫・販売ともに減少ですが、在庫がより大きく減じましたので、在庫率は10ポイントほど減りました。需要不振が続くなか、秋需期待感がなく、先々の市況動向は極めて不透明です。

〈販売欄〉 品種別では異形棒鋼が8.3%減少、大阪12.8%と著減、愛知は12.9%の著増でした。H形鋼は9.1%増加、東京5.5%減少、大阪23.1%の大幅増加、愛知は0.3%の微減でした。その他品種は山形鋼6.5%、溝形鋼3.8%と共に増加、C形鋼5.4%減少、コラムは17.0%の著減でした。

〈在庫欄〉 品種別では異形棒鋼が3.2%減少、東京2.6%減少、大阪17.1%と著減、愛知は12.4%の著増です。H形鋼は13.0%の著減、東京7.3%、愛知4.3%と両地区で減少、大阪は20.4%の大幅な減少。その他品種では山形鋼7.6%、溝形鋼9.3%、C形鋼3.2%と3品種が減少、コラムは2.8%増加しています。



- 21/8 需要不振下の値上げに苦慮
- 9 値上げ転嫁進まず採算圧迫
- 10 販売不振深刻化二番底懸念
- 11 先細る商い、廉売競争横行
- 12 原料高製品安の懸念拡がる
- 22/1 建設不振深刻化輸出に傾斜
- 2 需要なき値上げ仮需は僅か
- 3 値上げ背景の先高基調強し
- 4 市場回復感なく、仮需僅か
- 5 仮需反動販売激減市況軟調
- 6 値下げ値上げ交錯する市場
- 7 価格は低きに流れ市況下落
- 8 荷動き低水準で横ばい推移